



東村山稲門会ニュース

第259号

ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>



平成30年10月6日発行
発行責任者：大内 一 男
編集長：山 本 岩 男
編集者：小菅・滝来（京）・藤井

11月10日（土）第23回総会のご案内 サンパルネにお集まりください

東村山稲門会の第23回総会が下記の通り開催されます。当会は、平成8年11月に設立され、今年で満22年を迎えます。今後5年先、10年先を見据え、さらに魅力ある東村山稲門会を構築し、維持・発展して行きたいと思っております。又、今年は2年に1度の役員改選期に当たります。是非とも多くの会員の皆様の出席を重ねてお願い申し上げます。

総会次第

日時 11月10日（土） 15：00～20：00

場所 サンパルネ・コンベンションホール（東村山西口ワンズタワー2階）

通常総会 15：00～16：20

議案：事業報告 会計報告 事業計画 予算案 役員選任

講演会 16：20～17：20

講師 吉田 誠男氏 昭和46年早稲田大学理工学部卒業

株式会社伊場仙社長（第14代目当主）日本橋の街づくりに参加
江戸は徳川と三河の人々と数人の紅毛人によって創られたという言い伝えから
想を得、祖先が浜松伊場出身の吉田さんが大胆で壮大な物語を書きました。

演題 世界都市「江戸」誕生の物語（仮）

懇親パーティー 17：40～20：00

早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブ他

会費 ☆当日、年会費5,000円及び懇親会費5,000円のお支払いをお願いします。

☆出欠については、同封の葉書にて10月27日（土）必着にて返信をお願いします。



会からのお知らせ

○臨時役員会

10月26日（金） 13：00～16：30

場所 ふるさと歴史館

総会関係の議題を中心に討議します。

○平成30年11月定例役員会

日時 平成30年11月10日（土）13：00～14：00

場所 サンパルネ・コンベンションホール

引き続き総会があります。

○稲門際

日時 10月21日（日）

場所 早稲田キャンパス

○三多摩支部大会

日時 10月27日（土）14：00～18：45

場所 大隈講堂

出席者 会長・副会長・幹事中心に10名の出席を
予定しております。

☆14：00から「あん」の無料一般公開があります。

○小平稲門会総会

日時 10月13日（土） 11：00～15：30

場所 ルネ小平

出席者 大内会長 山本副会長



市内在住学生を招いて「平成30年 納涼会」開催

納涼会は猛暑がぶり返した8月25日に割烹「あづま」で開催しました。高齢や膝痛・腰痛の会員の方々が参加し易いように、開催時間と会場を新たに経緯があります。

12時30分に進行役の上町さん、岡田の二人が開会を宣言し、続いて大内会長が挨拶に立ちました。サッカーワールドカップと高校野球100回記念大会の金足農高の熱戦模様、女子レスリング、日大アメフトなどの日本スポーツ界不祥事の続出。また早稲田ラグビー部菅平合宿中の対帝京大戦での8年振り快挙勝利。さらに今秋の野球早慶戦の応援観戦者募集等を声高に説き、早稲田スポーツ愛好者らしい情熱的な感慨が紹介されました。

続いて市内在住招待学生の阿部あかねさんと黒川正将さんの自己紹介挨拶には、一層大きな拍手と歓声が沸き起こりました。阿部さんは青葉町の自宅通学者、神戸市出身の黒川さんは所沢キャンパスに通学便利な本町のアパート居住の由。

乾杯の音頭は第二代会長の山下さん。鬼籍入りした初代大西会長ほかと労苦を共にしながら活動した当会設立黎明期の往事を述懐された後に、力強い乾杯の発声で開宴に移りました。

会員は受付時の卓席抽選券で4卓の会席を指定させていただきました。屋外の猛暑をよそに、涼感満つる宴席では終始稲門仲間一体感と高揚感がみなぎる懇談風景が最後のエール斉唱寸前まで各卓で和やかに繰り広げられました。

その間には早稲田祭運営スタッフ3名の自己紹介と寄付支援要請の挨拶が、また阿部副会長からは稲門祭記念品グッズの紹介と購入支援の挨拶がありました。

開宴半ばでの「高橋文子氏と関根博之氏(昭55法)のキーボード&フルート二重奏」は二部に分けて演奏いただきました。第一部ステージは「夏の思い出」、「花は咲く」、「星に願いを」など5曲が披露、40分後の第二部は「歌の翼に」、「コンドルは飛んで行く」、「故郷」など5曲が演奏されました。いずれも2楽器が調和した素晴らしい演奏内容で、参会者一同は親しみのある心地よい名曲演奏に魅せられて一心に耳を傾けられました。アンコールに応えた「ハナミズキ」が終わるや否や万雷の拍手喚声が沸き上がりました。日夜練習を重ねられた元応援部同期の息の合ったお二人の努力が結実して、二重奏演奏は大成功を収めました。

宴中で随時、会員に「一言スピーチ」をお願いしました。栃木県から参加の豊田さんは、転居地生活3年目の活動近況と同期の藤澤さんには元気さで負けれない、と遠隔地での会員継続の決意を。藤澤さんは趣味の花々の育成管理こそ最高の人生謳歌策、とその労働の後のビールの愛飲が健康維持の源泉。また守屋さんは早稲田スポーツの現況。長く不振のラグビー復活の期待、と招待学生の阿部あかねさんがバレー部マネージャーということもあり、女子バレーボールの上位進出の紹介。風間さんは8年前に担った事務局長時代の回顧譚、と懐かしい早慶戦応援グッズの鉢巻きとご子息が使ったメガホンの実物紹介。また三宅さんは「命のビザ発給者・杉原千畝」研究第一人者の渡辺勝正氏(商学部同期生)の功績紹介。最後に高橋(正)さんは9月実施の「鎌倉ウオーキングの会」案内チラシ配布によるコース概要説明と参加者の募集、を声高に語っていただきました。

学生を激励し、会員仲間との和やかな親交風景が随所に見られ、時折大きな歓声が上がりました。宴席光景も山場を迎える頃に、早稲田祭運営スタッフがマイク席に立ち、代表の岸田さんから8万8千円の募金を得た謝辞が述べられました。

最後のエールの主導は元応援部の小森さんに務めていただき、「東村山稲門会の歌」、続けて「校歌」が参会者それぞれの感慨と想いを胸に声高らかに斉唱され、力強い歌声が狭隘な会場に響きわたりました。

3時半過ぎに進行役の両人が初の会場での納涼会が滞りなく実施できた謝意を述べて、閉会の挨拶を行いました。午後4時前には参会者は再会を約す言葉を交わしながら、猛暑の中に三々五々帰宅の途につきました。

なお、当日の早稲田祭記念品の販売額は3万4千円で、目標を上回る総計17万4千円の実績を計上したことを紙上で報告させていただきます。

出席者 総計47名 会員41名

青山、阿部、石井(久)一色、井原、伊吹、大内、大森、岡田、風間、上町、倉田、紅松(容)、黒田、小菅、小森、崎山、清水、高橋(鶴)、高橋(文)、高橋(正)、滝川(桜)、滝来(京)、滝来(洋)、月森、土橋、當間、戸田、富澤、豊田、南湖、野中、野村、藤井、藤澤、三宅、森本、守屋、山下、山本(岩)、吉田(勝)

会員外 関根博之(フルート奏者 昭55法)、市内在住招待学生2名、早稲田祭2018運営スタッフ3名
(記：岡田一郎、写真：野中昭夫)

納涼会に出席した早稲田祭 2018 運営スタッフ渉外局校友チームチーフ、文化構想学部 2 年高橋 美沙様より、皆様に温かく迎えていただきましたことに対してお礼のメールをいただきました。是非、校友の皆様も早稲田祭当日に来場いただき、ご覧になって欲しいとの希望を述べられています。

第 5 回秋津悠遊会の報告

9 月 4 日台風 21 号が 25 年ぶりの強い勢力で上陸、9 月 6 日には震度 7 の北海道胆振東部地震が発生するという大荒れの週であったが、週末は天候に恵まれ、第 5 回秋津悠遊会が和やかな雰囲気の中盛大に開催された。

開催日時：2018 年 9 月 9 日（日） 第一部 14:00～17:00 第二部 17:00～19:30 開催場所：秋水園ふれあいセンター
世話人・事務局の前田恒文さん(S51 文)の司会で会は始まった。

●懇親会第一部

①世話人挨拶・乾杯

世話人代表の池田孝さん(S40 政経)が、昨年度新入会員の歓迎会を遅ればせながら企画したことを説明、新入会員 3 名を紹介、出席できなかった方の近況を報告した。池田節を織り込んだ挨拶で、復調を印象付けた。顧問の肥沼恒夫さん(S36 法)の音頭で乾杯。

②新入会員自己紹介

- ・中村靖さん(S58 社学)：東京生まれで還暦を迎えた。学生時代はスキーサークルに所属。現在、平日は山梨県韮崎の会社に勤務。ゴルフが好き。
- ・馬場可修さん(S56 法)：名前は「よしのぶ」とお読みする。福島県会津生まれで還暦を迎えた。銀行に勤務してきたが現在は関連会社に勤務。金曜日は休みなので稲門会活動に参加できる。
- ・安藤利雄さん(S49 商)：69 歳。現在も現役で勤務している。麻雀同好会から声掛けられ 2 回参加し、いずれも賞品を獲得。次回早慶戦では是非優勝したい。

③講演 福田昇七さん(S36 理工院) 演題「私は電波で生きてきました」

3 つのテーマに関し具体的事例を示して平易で興味深く説明した。

a. 電波とその利用

人は、視力で光（電波の一種）を感知する。目は光のセンサーである。光は生まれながらに感知できたが、その他の周波数帯の電波は自ら発見し実用化してきた。電波の実用化第 1 号は船で、明治 34 年に成功した太平洋横断通信（モールス信号）であった。一般大衆が最初に利用できた実用例は、AM ラジオであった。そして現在では通信、放送だけでなく我々の生活に不可欠な存在になったが、僅か 117 年間の発展である。

b. 電波のセンサーであるアンテナ

アンテナは感知する周波数帯によりその形が異なる。福田さんが学生時代に大隈講堂に設置してマイクロ波伝搬実験で使用したアンテナ、就職後に都庁と全区市役所を無線回線で繋いだ防災無線のアンテナ等色々なアンテナが紹介された。

c. 新幹線の列車通信

安定した通信を目的に漏洩同軸回線（LCX）が採用された。LCX は、線路に沿った漏洩同軸ケーブルと新幹線側面のアンテナとの間で通信する、伝搬距離が約 1.5m と極めて短い無線システムである。LCX を利用して速度制御を含む列車管理を地上のコンピュータで集中管理することで、安全で正確な高速鉄道を実現した。一方、LCX の建設には高いコストと品質が求められ、日本だからこそ実用化できた技術であった。

d. 質疑応答 海外における列車通信方式の状況、海底ケーブルと衛星通信の違い等についての質疑が行われた。

④近況報告：北原啓行さん(H12 商)からは高田馬場のボーリング場に勤務しているので「近くにお出での節はご連絡を」との挨拶があった。

⑤本部だより：ゲストの小菅宏さん(S39 理工)は、本部開催の年間イベント、稲門会ニュースについて概要紹介した。

藤井(S52 理工院)は、今年末までに予定されているイベントと同好会活動からお勧めをピックアップして紹介した。

⑥まとめ：東村山稲門会と秋津悠遊会の今後について意

見を交わし、お開きになった。

参加者 10 名（敬称略）安藤(利)、池田、北原、小菅、肥沼、中村(靖)、馬場、福田(昇)、藤井、前田

●懇親会第二部

カラオケ懇親会を予定していたが、山本副会長が加わり、東村山稲門会の今後のあるべき姿等の議論が盛り上がり、懇親会が継続され 19 時半頃閉会した。

参加者 6 名（敬称略）

池田、小菅、福田(昇)、藤井、前田、山本（岩）

（文：藤井 省、写真：福田 昇七）



懇親会第一部の参加者（敬称略）

後列左から、北原、藤井、小菅、前田

前列左から、池田、中村、馬場、安藤、肥沼、福田

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

カラオケ同好会

世話人：波多野 敏治 TEL 090-3808-1194
黒田 祐司、高橋 文子

カラオケ同好会 リニューアル・オープン

このたび南湖修一さんから世話人の役目を引き継ぎます黒田祐司、高橋文子、波多野敏治です。今後のカラオケ同好会の運営方針は下記の通りとしたいと思います。

1. 開催目的

カラオケは広く老若男女が楽しむ娯楽として定着しています。そのカラオケの効果は多々あり、ストレス発散、ダイエット効果、記憶力UP、脳の活性化による認知症予防等が挙げられています。それらの効果効能を会員同士で享受し、併せて会員相互の親睦を深めていくための会として続けていきます。

2. 開催概要

1) 運営方法 : 会員制とする。参加者を安定的に確保するためと、コミュニケーションを緊密にするためコアとなる会員を募ります。但し、会員以外の参加もOK。

2) 開催日程・時間帯 : 月1回、第3木曜日午後1時~4時(最長)の約3時間の定例開催とします。

3. 費用

シルバー割引・フリータイム等を利用し、1人の支払い金額を1,000円以下(フリードリンク付)にしていきます。但し、食事・アルコール飲料を注文の場合は各自追加払いとなります。

4. その他

これまで行われていた、年末の決勝大会は見合わせます。

曲目のジャンルや採点の可否等は、各人の自由選択にお任せします。



●第1回の定例会開催について

・日 時：2018年11月15日(第3木曜日) 午後1時~4時

・場 所：『カラオケ BANBAN』久米川店 久米川駅南口を出て約2分、SEIYUの並び

・住 所：東村山市栄町2-4-1 グランドルム老番館2F ・電話番号：042-394-1221

皆様のご参加をお待ちしております。会場確保の為、参加の方は申込み締切日までに下記世話人までご連絡願います。

・参加申込み締切日：11月8日(第2木曜日)

・世話人：波多野 敏治 E-mail: hatano1944@gmail.com 電話：042-403-1770 携帯：090-3808-1194

(電話、携帯に出られない場合は留守電にメッセージをお入れ下さい)

(波多野 敏治 記)

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 042-397-6434



平成14(2002)年4月28日(日)に久米川駅傍「丸藤」2階座敷に9名が集まり、第1回「稲酔」俳句会を開催して以来、本年10月句会で100回を数えることとなりました。この間延べ24名の会員が参画。これまでの「稲酔」連衆の皆さん(同時期入会は50音順)のお名前は井垣稲雀|菊田一平|塩見之一|柴田行春|高杉風至|八木竜湖|大西回生|小亀稻生|三宅良太|大野恵峰|風間青葉|幸田瑞雄|丸本北窓|内藤慎|芦田火吐四|高部糸行|小永井哲哉|栗島三郎|戸田臯|出田麦穂|山下波雲|黒田柿黒|波多野敏治|山口泰山(校友)|の方々です。

残念ながら幽明界を異にされた方(細字)9名、退会者が3名居られます。

現在は12名(うち校友1名)が「稲酔」の旗印の下に集っています。

皆さんの句は、句会後の会報「稲酔」に全部収録されており、自分の全作句歴の便覧となっており、また稲酔会ニュース紙上では、月々の最新2句を皆さんにお目にかけております。

第100回「稲酔」俳句会は、10月20日(土)14:00~久米川駅傍「丸藤」で行います。

(当日は市民雑学講座が予定されておりますが、第3土曜日が定例会日ですので、実施致します。)

兼題は「百」(句の中に「百の付く文字」を使用する)です。無季も可。

これからやってみようかという方も世話人にご連絡の上奮ってご参加ください。

(稲雀 記)

世話人 高橋 正夫 TEL 042-309-3407

ウォーキングの会

第 3 回鎌倉ウォーキング会報告



9月21日(金)は生憎の雨となったが、事前の雨天決行の案内を出していたため、ドタキャンはあったものの、15名の参加者で挙行了した。鎌倉駅で同行の鎌倉稲門会の方々と落ち合い、前回までと同様、世話人の実弟の高橋健治とのガイドにより、今回は鎌倉東部地域のお寺を歩いた。

順路は天台宗の宝戒寺(萩の寺)ー同じ天台宗の杉本寺(鎌倉最古)、一臨済宗の浄妙寺(鎌倉五山)ー同じ臨済宗の報国寺(竹寺)と、ガイドの説明を聞きながら巡り歩いた。

前回までが、禅寺が主だったのにたいして、奈良時代、行基菩薩の開山になる杉本寺以外は、足利氏によって創建された寺であることが特色であった。雨中のためか、特にしっとりとした味わいのある雰囲気があった。バスで鎌倉駅に戻り、第2部として、駅前の日本料理店の鯉之助(稲門会副会長の経営)にて鎌倉稲門会会長を含む6名の方との交流昼食会を行ったが、すこぶる打ち解けた懇親の場となった。立派なお土産まで頂戴し、また次の交流の場を設けようという事になったのは今回の収穫だった。

参加者：大内一男、岡田一郎、滝川桜子、滝来京子、山本岩男、吉田勝、當間昭治、市川彰彦夫人

黒田祐司、清水聡、戸田志郎、町田和夫、吉澤勇、富澤文雄、高橋正夫

(鎌倉稲門会：小林事務局長、江副副会長、稲田明子氏

交流会：兵藤会長、小泉副会長、御代川副会長、小林事務局長、坂麗水常任幹事、高橋健治幹事)



囲碁同好会

世話人：福田 晃 TEL 042-394-0593
高橋 鶴次郎 TEL 042-391-6318



○囲碁同好会の元会員野村保夫さんが去る7月19日にご逝去なさいました。突然の訃報に接し、私たち囲碁同好会一同、悲しみと驚きで胸がいっぱいです。去年は、体調を崩され、同好会の活動に参加されませんでした。生前囲碁セットを寄贈なさる等、大変お世話になりました。同好会一同謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

○平成30年8月18日(土)8月の例会を市民センター第4会議室で開催致しました。

参加者7名 敬称略

堀田、高鷲、高橋(鶴)、塩田、青木(淳)、一色福田(晃)

○秋季囲碁大会は10月20日(土)、市民センター第4会議室に決定致しました。今回は都合により延長時間はありません。よって大会実施時間は12時30分開始と致しますので御注意ください。1週間前位に参加者を確認致します。

・期日 10月20日(土)12:30分開始

・開催場所 第4会議室

・会費500円(商品代) (福田 晃 記)

書道同好会

世話人：大森 平八郎
TEL 042-391-0535
田代 光一
TEL 042-391-9658



8月31日第25回参加者6名(敬称略)
市川(彰)夫人、上(素)、宮元夫人
三宅、大森夫妻

当日は開始時間直前に激しい雷雨があったが、間もなく止み、6人が参加。根気よく続けていく意志を感じた次第です。赤荻夫人も自宅で続けております。今回も秋鶴先生の隷書、格堂先生の楷書を学び、少しずつですが隷書体にも馴染んできています。各位のスケジュールの都合もあり全員参加は難しいですが、毎回半数以上が出席されています。感謝!

○開催日：毎月末日。

但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間：午後3時40分～5時

○開催場所：萩山公民館

(住所：萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

第27回開催日：10月31日(水曜日)

第28回開催日：11月30日(金曜日)

(大森 平八郎 記)

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219
 福田 昇七 TEL 090-9374-8944



Aクラス

運動会の案内チラシ作成を行いました。次回はちょっと早いですが、「年賀状をパソコンで作成」にチャレンジします。

Bクラス

- ・文書に写真やイラストを挿入する方法を復習しました。また、挿入した写真やイラストと文字列との 前後関係を設定する方法を学びました。
- ・テキストボックスの活用を勉強しました。(テキストボックスの文字と枠線との間隔の調整、テキストボックス内の文字間隔と行間隔の調整方法)
- ・写真や図形の位置を細かく移動する方法を学びました。

パソコンを使って、安全にネットショッピングする方法のご案内も計画しています。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方の見学やご相談、大歓迎です。

参加者 敬称略 下記の他にシルバー人材センターの講師 2 名がおります。

9月1日(土) : Aクラス 森本、三宅、一色 Bクラス 福田(昇)、前田、小菅(講師)

9月15日(土) : Aクラス 森本、三宅、一色、月森夫人、小菅夫人 Bクラス 福田(昇)、前田、小菅(講師)

東村山稲門会会員及び家族を対象にした、LINE(ライン)勉強会はLINEを普段使っている方も、初めての方も、使い方に新しい発見や知りたかったことが分かったと好評でした。ご希望者が集まれば、今後も開催します。

お問い合わせは世話人 小菅までご連絡ください。電話：042-391-0219 (小菅 宏 記)



郷土史の会

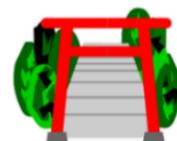
世話人：阿部 茂 TEL 042-332-0298

廻田町、多摩湖町を歩く (予告)

前回に引き続き、東村山観光ボランティアガイドにご案内いただき、廻田町の金山神社から廻田町、多摩湖町の著名な、または見逃されているスポットを見て回ります。前回同様、新たな発見が期待されます。

- 日 時 : 10月30日(火) 9時 集合場所 : 東村山駅改札口
 コース : 東村山駅→(バス利用)金山神社→廻田町、多摩湖町周辺→西武園駅
 その他 : 午前中で終了する予定ですが、食事処が少ないため、昼食は当日調整します。
 (知っている方、教えてください)

空模様が怪しいときは8時30分までに阿部(携帯：090-2464-1658)までご連絡ください。



テニス同好会

例会実施報告



世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036
 吉田 劭文 TEL 042-397-3293



- ・8月24日(9時~13時) 参加者5名：市川(彰)夫人、黒田、野村、宮元、山口(修)。膝に故障を抱える山口さんが、四カ月ぶりに練習へ参加。皆が待ち臨んだ復帰であるが、今日のプレーが膝に影響しないことを祈るばかりである。
- ・8月29日(9時~13時) 参加者8名：黒田、滝来(京)、當間戸田、野村、宮元、吉田(劭)、吉田勝。猛暑が治まった為か、参加者8名は6月4日以来の多さ。参加者が多いことは、他に替え難き価値がある。
- ・9月7日(9時~13時) 参加者9名：市川(彰)夫人、黒田、田島、當間、富澤、野村、町田(和)夫人、吉田(劭)、吉田勝。町田さんが半年ぶりに参加。女性の参加は男性に活力を与える。町田さん！今後も宜しくお願いします。
- ・9月10日(9時~13時) <11時~13時は柳泉園>参加者8名：市川(彰)夫人、滝来(京)、田島、戸田、富澤、野村、吉田勝、黒川正将。

スポーツ科学部2年・黒川君が特別参加！神戸市出身の黒川正将君が9月10日の例会に特別参加。本会の戸田さんが8月の納涼会で、彼が体育の授業でテニスを選択していることを知り、例会への参加を呼びかけて実現した。まだテニスは始めたばかりなので、野村世話人が熱心に彼を指導。例会終了後は滝来(京)さんと3人でコート周辺で会食をした。「今後も参加したい」との彼の発言を大歓迎！

西東京稲門会合宿に2名参加！

9月2日~3日(一泊)の「西東京稲門会テニス同好会」恒例の軽井沢合宿に、当会から野村・黒田両氏が参加しお互いの親睦を深めた。初参加の黒田さんは、親睦会の席上で「10月20日開催の東村山稲門会市民雑学講座」について紹介し、「関心のある方は是非ご参加を！」と呼び掛けたとのこと。詳しくは「西東京稲門会テニス同好会」のホームページを、是非ご覧ください。

(<http://www.nishitokyo-tomonkai.info/tennis.htm>)

(吉田 劭文 記)

グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187
黒田 祐司、高橋 文子、山本 岩男

9月12日(水) 市民センター会議室で、第52回の会を開催しました。

1. **US Seasonal Event** その23 State Fair 最終回 担当 黒田
各州で毎年8月末9月初旬に開催される農産酪農品等の品評会、料理、音楽等の競技会とレクレーションの催しです。19世紀に農業振興を目的に始められました。
ケンタッキー、テキサス、インディアナ、カリフォルニア、ニューヨーク州が有名。
2. **Vocabulary** 担当 滝川(正)
Bite：一口に噛む、chew：もぐもぐ噛む、swallow：飲み込む
3. **Singing** 担当 高橋(文)
 - ① Sound of Silence：静寂 / サイモン&ガーファンクル
 - ② Have you never been Mellow：そよ風の誘惑 / オリビア・ニュートン・ジョン
4. **Guest Speaker** 高橋 鶴次郎氏
演題「能楽を楽しんでみませんか」



能楽といえば室町時代の観阿弥・世阿弥の親子によって完成された日本を代表する古典芸能です。高橋鶴次郎さんは、観世流の能楽師の息子として生まれました。家は弟さんが継いだそうですが、本人も一定の時期まで舞台に立って演じておりました。高橋さんが謡曲「四海波」を披露してくれました。能の美しい衣装・能面の写真をみて、機会があれば一度是非見てみたいと思いました。

参加者 11名 (敬称略) 倉田、滝川(桜)、吉澤(勇)、守屋、高橋(鶴)、田島
滝川(正)、黒田、黒田夫人、高橋(文)、山本(岩)

今後の開催日は、10月17日(水) 11月14日(水) 市民センター 14:00~16:30 で開催します。

10月17日(水) 滝来京子氏 演題 「紙芝居で伝えたいこと」

11月14日(水) 垣本由紀子氏 演題 「事故調査のヒューマンファクターアプローチ」

早稲田大学第一文学部心理学科 1959年卒 ヒューマンファクター研究員

航空・鉄道事故調査委員会委員(2001~2007年) 現運輸省安全委員会

会員の皆様・ご家族でゲストスピーカーの公演のみの参加も歓迎いたします。スピーチは日本語です。

(山本 岩男 記)

ゴルフ同好会

世話人：紅松 喬 TEL 042-393-6924

第44回東村山稲門会秋のコンペ報告



9月19日(水) 秋晴れの中、第44回東村山稲門会秋のコンペが西武園ゴルフ場にて開催された。太陽の光が暑く感じられた一方、風は心地よく秋を感じさせてくれた。優勝は野村茂樹さんが見事初優勝を飾られた。

本ゴルフ同好会発足以来のメンバーである鍋島さん、井垣さん、堀田さんも元気にプレイされた。特に井垣さんは頸椎狭窄症の手術をされましたが無事復帰、術前と変わらずパワフルなショットを打たれていた。

今回の参加者は以下14名。(敬称略)

井垣和太、井垣研太(ご子息)、尾島敏雄、紅松喬、関一誠、滝来洋二、鍋島高明
南湖修一、野村茂樹、前田恒文、堀田秀夫、山本岩男、吉田勝、吉田勝夫人



同好会等 短期予定表												
同好会・行事	10 月					11月					世 話 人 (問合せ先)	
	日	曜	時 間	場 所	備考	日	曜	時 間	場 所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	27	火	9:10~14:00	東村山駅上りホーム	—	富 澤	042-394-4292
郷土史の会	30	火	9:00~13:00	東村山駅改札口	—	—	—	—	—	—	阿 部	042-332-0298
テニス同好会	12	金	9:00~13:00	運動公園コートC	—	9	金	11:00~15:00	運動公園コートCB	—	野 村	042-393-7036
	19	金	9:00~13:00	運動公園コートD	—	14	水	11:00~15:00	柳泉園 運動公園E	—		
	22	月	9:00~13:00	運動公園D・柳泉園	—	19	月	9:00~13:00	運動公園コートC	—		
	31	水	11:00~15:00	運動公園コートD	—	25	日	11:00~15:00	運動公園コートED	—		
囲碁 同好会	20	土	12:30~17:00	市民センター	—	—	—	—	—	—	福田 晃	042-394-0593
カラオケ同好会	—	—	—	—	—	15	木	13:00~16:00	「カラオケBANBAN」	久米川店	波多野	042-403-1170
園 芸 の 会	—	—	—	—	—	16	金	14:00~16:00	市民センター	—	富 岡	042-391-6023
麻雀 同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿 部	042-332-0298
音楽 同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	市川(彰)	042-308-8181
俳句 同好会	20	土	14:00~18:00	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井 垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	17	水	14:00~16:30	市民センター	—	14	水	14:00~16:30	市民センター	—	滝川(正)	042-394-8187
女 子 会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	28	日	10:30~16:00	信濃町改札前	早慶戦	23	金・祝	13:30~16:00	秩父宮ラグビー場	早慶戦	富 澤	042-394-4292
書 道 同 好 会	31	水	15:40~17:00	萩山公民館	—	30	金	15:40~17:00	萩山公民館	—	大 森	042-391-0535
パソコン同好会	13	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	3	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小 菅	042-391-0219
	27	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	17	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	20	土	15:30~17:30	サンパルネ	—	—	—	—	—	—	黒 田	042-397-6434

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



○1964年第18回オリンピック競技大会が東京で開催された。当時、大学2年生の私は某放送局でアルバイトをしていた。大会後、局を訪れたバレーボール銀メダリスト・南将之氏の巨木のような姿を鮮明に覚えている。

あれから50数年を経て、2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催される。新国立競技場は3層のスタンドが立ち上がり屋根を建設中。街には大会の組市松紋のエンブレムを描いた黒塗りのタクシーが走る。チケット情報が流れ、ボランティアの募集も開始。次々と日本を襲う災害の復興が儘ならぬ状況の中で、お祭り気分が浮かれて良いのかと心苦しくも思う。しかし待ったなしで2020年はやってくる。2年後、元気にその日を迎え、「みんなの輝き、つなげていこう」の祭典を楽しみたいとも思う。
(滝来 京子 記)

○次号の原稿締め切りは、10月20日です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 山本 岩男 FAX:042-391-7976 E-mail:yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳 壇

ほろ苦き来し方想ひ秋刀魚焼く
波多野敏治

彼岸花自転車で行く茶の稽古
八木竜湖

鈴虫の音の転げ出る母の部屋
粟島三郎

秋川に水切りの石白く跳ね
井垣稲雀

カーテンを小鳥かすめる目覚めかな
井垣稲雀

無花果や「稲酔」句会百回目
出田麦穂

草臥れた風も見せず百目紅
出田麦穂

果たさざる夢ふと過る稲光
風間青葉

無言館の遺作語らず秋の風
風間青葉

図書館に読みかけの本秋暑し
菊田一平

ガバと起きパタンと寝こむ今朝の秋
菊田一平

五十肩に提げて子規忌の工具箱
黒田柿黒

いくたびも象は愁思の鎖曳く
黒田柿黒

君去りぬ四方の刈田の空遠く
小亀稻生

乳飲み子を抱く手にスマホ秋時雨
小亀稻生

幼き日疎開先での赤とんぼ
高部系行

バス停の花壇にとまる秋の蝶
高部系行

酷暑日の記録伸ばしつ秋の口
高部系行

蝉群れる月明かりの大木に
高部系行